

キャリアサポートモデルプログラム(フレーム)

西北五地域キャリアサポートモデルプログラム教育目標

1. 高齢者・認知症を理解し適切な対応ができる
2. 次の療養の場、生活の場を視野に入れた看護ケア・支援が提供できる
3. 看護の対象者及びチーム内、多職種、他施設の職員とのコミュニケーションが適切にとれ、リーダーシップが発揮できる
4. へき地医療を含めた西北五地域における医療の特徴が理解できる

【プログラム】

	急性期 つがる総合病院	回復期 かなぎ病院・鯉ヶ沢病院	慢性期 つがる市民診療所・鶴田診療所
期間	4年	2年	2年
ねらい	①急性期病院としての病院機能を理解し、急性期治療中の標準的なケアが自立して行える ②入院前の生活状況を理解してアセスメントで必要なケアを提供できる ③対象が必要とする退院支援について理解し、適切な介入ができる ④チーム医療の中での看護職の役割を認識し、求められる役割を果たすことができる ⑤地域における中核病院・災害拠点病院としてのつがる総合病院の役割が理解できる ⑥患者の尊厳を守ることについて問題意識を持ち取り組める ⑦高齢者の特徴を捉え、適切なケア、コミュニケーションを図ることができる	①地域包括ケアシステムにおける回復期病院の機能と役割を理解できる ②回復期病院において退院後の生活を見据えた看護が実践できる ③地域包括ケアにおける看護師の役割を認識し、多職種と連携することができる	①慢性期としての施設の機能と患者の特徴を理解し、標準的な看護を提供できる ②終末期における患者・家族の意思決定を支援し、必要な看護を提供できる ③急性期・回復期病院や地域の他職種と連携を図り、切れ目のない看護を提供できる ④各種検査・健診業務・予防接種・訪問診察・訪問看護など、地域における診療所としての役割を理解し、実践することができる
到達目標	①つがる総合病院における標準的な看護ケアを自立して提供できる ②リーダーシップを学び、リーダーの役割が理解でき、実践できる ③学生指導や後輩の指導が実践できる ④退院支援についてシステムを理解し、適切な療養、生活の場へつなぐための介入ができる ⑤機能を落とさない看護ケアについて考え、実践できる ⑥適切なコミュニケーションが図れ、患者家族や同僚、他職種ともよい関係づくりができる ⑦認知症、せん妄などに対して正しく理解しケアが実践できる ⑧災害訓練に参加し、災害時の看護師の役割について理解し、実践できる	①回復期病院における標準的な看護ケアを自立して提供できる ②患者の意思決定が支援でき、患者が必要とする退院支援、介入ができる ③患者の個性に合わせ、生活機能を維持できる看護ケアについて考え、実践できる ④在宅医療に必要な社会資源や制度を理解し、活用できる ⑤適切なコミュニケーションを図り、円滑に多職種との連携ができる ⑥へき地医療患者の特徴を理解し、看護が展開できる ⑦急性期からつながる治療・ケアを理解し、回復期に必要な看護をアセスメントし提供でき、次の療養の場や生活の場へとつなげることができる	①慢性期における患者への看護が自立して提供できる ②終末期における患者・家族への適切な支援ができる ③患者・家族を中心とした他施設・他職種との連携を図り、在宅療養を支援できる ④各種検査・健診業務等を自立して実践できる
方法	①新人看護職員研修システム ②当院キャリア開発ラダーシステム ③地域定着枠看護師教育プログラム ・配置部署は本人の希望を考慮しつつ、当地域に特徴的な疾患の多い脳血管疾患に対する看護が提供できる部署を検討する。 ・基本的には4年間配置替えはしない ・OJT OFFJT 院外研修 ・回復期病院での見学実習 ・退院支援カンファ、リハビリカンファへ参加や退院支援の実践 ・回復期サテライト病院の見学実習	①キャリア開発ラダー ②集合研修 ③院外研修 ④e-ラーニング ⑤OJT ・老人保健施設での見学実習 ・退院支援や他職種カンファレンスへの参加	①地域定着枠看護師教育プログラム ②OJT/OFFJT ③院外研修 ・訪問看護ステーションでの見学実習
	地域定着枠キャリアパスを活用		
評価	①新人看護職員看護技術チェックリスト、看護観レポート、リーダーシップレポート、ケーススタディ論文 ②キャリア開発ラダー態度評価表、能力評価表(ラダーレベルⅡクリア) ③目標管理面接における目標達成度(人事評価制度による)	①目標管理面接における目標達成度(人事評価制度による) ②キャリア開発ラダー実践能力評価表(ラダーレベルⅢクリア) ③態度評価表 ④研修の受講及び参加率 ⑤看護研究・実践報告への参加	①目標管理面接による目標達成度(人事評価制度による) ②各検査・指導項目のチェックリスト評価表 ②レポート
備考	【新人看護職員研修】 1年目:看護技術 看護観 2年目:リーダーシップ 3年目:症例研究 4年目:新人指導		